

令和3年9月30日会議概要

第1 日時

令和3年9月30日（木）午前9時30分から午後2時15分までの間

第2 出席者

平林委員長、長谷委員、森委員、森田委員、増田委員
警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、
警備部長、警察学校長、京都市警察部長、情報通信部長等
《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

初任科第258期卒業式について（9月28日）

委員から、「これまでコロナ禍により不出席となっていた初任科生の卒業式に今回、久しぶりに出席することができ、初任科生の使命感を肌で感じるとともにさわやかな緊張感を感じることができた。今回、卒業された初任科生の皆さんについては、今後とも初心を忘れず、仕事に励んでもらいたい。また、幹部紹介では、警務部長、生活安全部長から卒業生に向けたはなむけの言葉があり、とても印象的であった。」旨の報告があった。

2 議題

(1) サイバー捜査官の民間派遣研修について

警務部長から、高度化、複雑化するサイバー空間の脅威に的確に対処できる人材を育成するため、将来のサイバー犯罪捜査を担う若手捜査員を最新の情報、高度な技術力を有する民間事業者に派遣することについて報告があった。

(2) 犯罪被害者等給付金（遺族）の支給裁定について

警務部長から、被害者遺族による犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受理及びこれに伴う調査・検討について説明があり、審議の上、給付金の支給を裁定した。

(3) 令和3年度（第56回）京都府警察拳銃射撃競技大会の開催について

警務部長から、令和3年10月22日、京都府警察射撃場において開催する第56回京都府警察拳銃射撃競技大会の競技方法、競技種目等について報告があった。

(4) 「GIGAスクール構想」を踏まえた教育委員会に対する支援について

生活安全部長から、府内の「GIGAスクール構想」の現状を踏まえ、今後、教育委員会等関係機関と連携し、教育現場の安全・安心に向けた対策を早急に講じていくことについて報告があった。

委員から、「これは教育委員会から支援依頼があったものか。」旨の質問があり、生活安全部長から、「教育委員会から依頼があったものではなく、ID・パスワードに関する不正悪用事案を通じて現場の実態が判明したことから、必要な対策について支援しているものである。」旨の回答があった。

他の委員から、「全国的な問題と思われるので、警察の方からしっかりと働きかけていた

だきたい。」旨の発言があった。

(5) 天橋立文殊水道における水上バイク対策について

地域部長から、天橋立文殊水道における水上バイク対策の結果について報告があった。
委員から、「引き続き、協議会と連携し情報交換しながら対策を進めていただきたい。」旨の発言があった。

(6) 「犯罪防御システム」の更新について

刑事部長から、犯罪等発生情報の分析や高度な事件分析を行う「犯罪防御システム」を、令和3年10月に更新することについて報告があった。
委員から、「このシステムを利用して抽出した犯罪や交通事故情報を府民の方々に提供していると広報することが大切と思われる。」旨の発言があった。

(7) 宮津市における殺人事件の発生・検挙について

刑事部長から、捜査第一課及び宮津警察署は、令和3年9月23日、京都府宮津市内の病院の玄関口において、被害者の身体を刃物で刺して殺害したとして、男1人を翌24日、検挙したことについて報告があった。

(8) 令和3年8月末の特殊詐欺情勢について（暫定値）

刑事部長から、令和3年8月末現在の特殊詐欺事件の被害認知状況や検挙状況、水際阻止事例等について報告があった。
委員から、「還付金詐欺が7月以降に増加しているのは、コロナが影響しているのか。」旨の質問があり、刑事部長から、「全国的に見ても手口には波があり、一概にコロナの影響とは言い切れないが、現在は還付金詐欺が横行している状況にある。」旨の回答があった。

(9) 電動キックボードの特例措置への対応について

交通部長から、令和3年10月から京都府内の一部区域において、電動キックボードの貸出事業が特例認定されることに伴い、特例措置の内容及び今後の対応について報告があった。
委員から、「実施期間にどのような問題が生じたか検証することが大切と思われる。」旨の発言があり、交通部長から、「特例電動キックボードによる事故等が発生した場合は、国家公安委員会に報告することなどが条件となっている。」旨の回答があった。

(10) 第51回全国白バイ安全運転競技大会への出場について

交通部長から、令和3年10月8日から同月10日までの3日間、自動車安全運転センター安全運転中央研修所で開催される、第51回全国白バイ安全運転競技大会に出場することについて報告があった。
委員から、「上位入賞目指して頑張っていたいただきたい。」旨の発言があった。

(11) 福井県警察に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備部長から、警察法第60条第1項に基づく、福井県公安委員会からの援助の要求について報告があった。

(12) 公安条例の許可状況について（8月申請分）

警備部長から、令和3年8月中に申請が許可された「集会、集団行進及び集団示威運動

に関する条例」に基づく、集会、デモの状況について報告があった。

(13) 初任科（第 260期、第 261期）入校式の実施について

警察学校長から、令和 3 年 10 月 8 日、警察学校で実施する初任科第 260 期、第 261 期入校式の実施概要、参加者、入校生の概要等について報告があった。

(14) 監察案件 2 件

首席監察官から、監察案件 2 件について報告があった。

(15) 追加報告

ア アスリート盗撮事件の発生・検挙について

生活安全部長から、人身安全対策課及び右京警察署は、京都市内で開催された陸上競技大会で女子選手の下半身などを性的な目的で執拗に盗撮したとして、令和 3 年 9 月 16 日、京都府迷惑行為等防止条例違反（卑わいな言動）で男性 1 人を検挙したことについて報告があった。

イ 抗原検査キット偽装販売事件の検挙について

生活安全部長から、福知山警察署は、新型コロナウイルスの感染を判定できると宣伝して国が承認していない抗原検査キットを販売したとして、令和 3 年 9 月 28 日、医薬品医療機器法違反事件で男女 2 人を検挙したことについて報告があった。

ウ ひき逃げ事件被疑者の検挙について

交通部長から、交通捜査課及び山科警察署は、令和 3 年 9 月 21 日、京都市内で発生したひき逃げ事件で、同年 9 月 25 日、自動車運転処罰法違反（過失傷害）と道路交通法違反（ひき逃げ）で男 1 人を検挙したことについて報告があった。

(16) 本部長総括

本部長から、「本日で緊急事態宣言が解除されるが、職員に感染させないことも重要である一方、第 5 波において留置施設の逼迫から新規留置被疑者の単独留置が厳しい状態であったことから、これを教訓として、第 6 波に備えてしっかりと対応してまいりたい。」旨の発言があった。

3 個別報告

当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

4 個別決裁

(1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（2 件）

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者（2 件 2 人）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(2) 公安委員会宛て苦情等申出について（処理 2 件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、処理 2 件につ

いて調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

5 聴聞

(1) 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、19件の行政処分を審議した。

(2) 風俗営業関係行政処分について

公安委員会による風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反（1件1人）に対する直接聴聞（当事者欠席）を実施し、審議の上、行政処分を決定した。

6 捜査用似顔絵審査会

令和3年9月22日から同年9月28日までの間に、警察職員による審査で上位に選ばれた捜査用似顔絵について、公安委員による審査が行われた。

7 その他

(1) ミニ広報紙の現状等について

委員からの提案を受け、地域部長から、ミニ広報紙の現状について、総務部長から、ミニ広報紙の経費についてそれぞれ説明があった。

(2) 令和3年度京都府警察署協議会会長会議について

広報応接課担当補佐から、令和3年11月18日に開催される「令和3年度京都府警察署協議会会長会議」の概要について説明があった。